

発行所
大阪市阿倍野区阪南町
大阪府立
阿部野高等学校新聞部
編集兼発行人
宇野正敏

今月中には發効

本紙既報のごとく、話題を投じた阿部高橋自治会会則修正に関する件は本校生はもとより、今春の卒業生よりも深い関心を持たれてゐたが一時保留状態となつてゐた修正案は去月野田自治会顧問を通じて、修正案の全部を認めるわけにはゆかぬ、との通達があつた。

元来最高決議權を議會が持つてゐる。あるが早速審議さ

いたが総会にも持たせることは

議會の權威を無視したものである。

(上田自治会長談)

ついに成るか？ 會則改正

全校投票は十二日(土)

松本副会長・松本・久保幹年代表
小林議員らが校長至、学校長と話
し合った結果、
一月一回全生徒集会を持ち、
全校生が集合して、重要議事を
総意によつて議決す。
一、従来議会の議長は自治会長が
行なつていたが、新しく一般
職員に議長の依頼が出来る。
の二項目につき再修正が要求され
た。
その理由として前者の拒否理由は
点、総会、議長の項を別項の如く

会則改正案を職員会議で否決
修正、29対1をもつて可決した。
なお同改正案は来る九月行われ
る予定の緊急職員会議に自治会
議に自治会顧問より上程され、
また十日のホームルームに於いて
全生徒の投票が行われ、いずれも
通過するものである。

第三十條 議長は会長がこれに
あたり、会長の事故ある時は、
副会長その他の執行委員が会長
の職務を代行する。会長が議事
進行上必要とみこめる時は臨時
集会を開き得る。

第三十五條 特別集会として会長
が必要と認めた場合に議会の補
助参考機関とする生徒集会を開
くことができる。

上田内閣、その後

本校自治会創立四年目を迎え、今入るべき新制中卒業のいわゆる「新制生」でもつて組閣された昭和十七年度前期上田内閣は発足以來（日余）、今年度自治会算の決定、会則修正案の再審議等々、スケールの一廻りり小さくしたと云われる上、内閣には事情は考えられるが、またまた今後残された問題があるようにだ。

現今の議會をみるに、四会一名の総議員（執行委から成る議會も毎回定足数）議員の三分の二（かつきり）しかも開会予定時刻も最低三分は超過するといふ現状を見るにつけ、議員諸兄姉の猛省を促すと共に、これがわれわれの運命であるといふ自覚を自治会員各位が再認識すべきであらう。しかし責任は執行委にもある。例へば第二回定例議會の如く、全然議案のない議會を開催するなど、明らかに自治会活動の精神的な弛緩が、又はマンネリズムに陥つたのだ。

また開会寸前に議員集めに駆手古舞を演ずるよりも、連絡の時に、その日の議案を明示するものも議員の出席を促す一策であらう。

このような事が今年度自治会予算決定の遅延の基因にもなろう。前年度のあの主将會議の泥合戦をなくした事は今期執行委のお手柄だが、顧問との連絡不徹底を埒田に決定の遅れた事は遺憾の極みだ。

また前年度後期米尾内閣が積極的に着手した自治会会則が当然発効すべき時期に発効しなかつた事、諸先輩が我が身を犠牲にまでもしても、われわれ自治会のために献身的努力により作成された自治会会則修正案が、

無関心から生じた事なる。またた職員會議の席上、説明に當つたのは自治会顧問教官であるとの聞くが、われわれ自治会員の真意がどこまで職員間に行き渡つたか、疑はざるを得ない。

かく上田内閣を通過し、自治会活動の不振の原因をさぐるにいろいろな原因があげられるが、自治会に対する無関心、あるいは自治の目的に対する無理解が最も大のものとしてあげられよう。また経済的な予算の少いこと、設備の不完全な事により自治会

解説
編集権と検閲

◆「高校新聞の編集権をめぐる争いが学校と生徒の間で、盛まに論議されているが、それに伴つて、検閲」という問題が当然起つて来るので、今回はこの「編集権と検閲」について考えてみよう。

◆「新聞紙を行政的立場から拘束するものとして、「検閲制度」があり、これを次の二つに分けることが出来る。」

◆「一つは検閲主義、即ち事前検閲主義であり、これは発行前に予め学校当局者に提示しその承認を得て後始めて発行されるものである。」

◆「二つは自由主義、即ち事後検閲主義で、これはその発行は自由であるが、たゞ発行後違法な場合には処分されるものである。」

◆「言論・出版の自由が人間の自由権の一つとして保障されたのは一七八九年のフランスの人権宣言の校閲に於てしてはじめて……」と憲法第三十一条に規定されている。

◆「編集権と検閲の問題は、高校新聞に与えられた新聞の自由とは学校の校則、教育方針に背かない限りの自由であることを考え合せ、各校の特殊事情とにらみ合せて解決すべき問題である。」

◆「しかし新聞の自由の歴史は……の検閲主義との抗争の歴史である。」

自治會豫算決定す

運動 3 文化 1

昭和十七年度自治会本部予算は去る十八日の第二回緊急議会で於いて、絶対多数をもつて承認され、正式に総額八拾万四千余円にのぼる自治会予算が成立した。

二十七年度自治会予算は例年とは異り、長会議開催見守り、執行委本部指配の個人折衝の結果、頭切二八〇万余円にのぼる多額支出予算を六五万余円の繰入でが、案外スムーズに決定するかに見たが、執行委、各部主幹多ヲフ顧問、自治会会計、文部、運動部相談役の連絡不十分

待つてまでにお断立の出来た自治会予算も一時、停頓状態に入つたが、結局文化、運動別クヲフ顧問會議が関係者各会いの上開催され、おもにんだが何らの具體的な変化も見られず、執行委決定の文化十七万四千六百九十八円、運動四十八万二千七百〇円と本部予算二万一千二百の総額八拾万四千三百六十三円八十一銭にのぼる昭和二十七年年度自治会会計予算が十八日の第二回緊急議会で絶対多数をもつて承認され、直ちに正立、翌十九日より各部指望の現金要請が

臨時總會開かる

P.T.A臨時總會は去る六月二十八日午後二時に開かれた。

議案に於いて会則改正に就いて説明が行われた後、各担任との懇談に依つて去る六月十一日に行われた三年生模擬試験及び十日の二年生実力テストの結果が各父兄に示された。

二年実力考査

二年の実力考査は去る十七日、三年の模擬試験と同じ日に行われた。

PTA会費値上げ

月額七五圓に

P・T・Aでは一昨年充足した体
 不同会則第十二条 この会の会
 費は、月額五円（月額五〇円）
 中、ラフ後援費の項目を設け、
 一〇千五百円の増額を行う事を
 月に替るものとす。（括弧内は前
 去る二十八日本校講堂に於いて行
 われたP・T・A臨時総会で可決した
 された。）

自治会クラブ予算	
運 動 部	
野 球	103,350.00
ソフト	66,400.00
籠 球	60,550.00
蹴 球	36,790.00
送排硬	14,500.00
庭 球	31,490.00
軟 庭	16,080.00
陸 庭	26,900.00
水泳操道	13,300.00
柔 道	19,400.00
	18,800.00
	14,300.00
	13,100.00
計	479,970.00
文 化 部	
演 劇	43,500.00
社 研	19,948.00
寫 眞	15,200.00
ハ生モニカ	13,700.00
洋 物	9,900.00
科 舞	9,500.00
文 藝	9,240.00
茶 道	8,400.00
絵 画	7,450.00
歴 画	7,200.00
書 道	5,580.00
圖 道	5,400.00
華 書	5,000.00
E S S	4,200.00
能 楽	4,000.00
映 研	3,400.00
	3,000.00
計	174,618.00
運動部	479,970.00
文化部	174,618.00
合 計	663,368.81

學藝

偶感

野田 久雄

新聞といふものは、われわれの日常生活の極めて卑近な局面に關係するものである。井戸端会議といふかしら、近頃の人は知つてゐるが、ひるの日にがにに乗じてあれこれとなく、あることなにと、ないことあることを話し合うことを端的に表現するものである。大小のちがいがこそあれ、そのような性格を新聞はもつてゐる。否！否！社会人そのものが、その同胞の同時代新聞のことが知りたがるところから新聞が生まれるのである。ジュールナル、ジャーナル（journal）といふことは即ち「日々若しくは毎日」という意味を持つてゐる。何か金閣寺を焼いた青年が自分のうつぶんを端的に

つてゐる、わは白々のことなら
なかつたのである。

意識的にものを知る、自覚する
ということとは人間社会にのみある
ところで、かりに蟻や蜜蜂の社会が
極めて統制のとれた社会であつて
も、その点においては問題になら
ないことは申すまでもない。しか
しなからこゝに注意すべきことは
井戸端会議が何らかの創造性、生
産性をもつてゐるかどうかはなか
ら別問題に属する。近代の民主主
義に放火という形式で表現したのは
これは人間でいへばアフリカマル
イマという大猫族なのである。しか
しもう道をする為には、人間は
より広い視野、より高いフツティ
ングを獲得せねばならないことを
また申すまでもない。大きな世界
が一つの小さな世界にやどつてゐ
る情況がよくミクロコスモスとい
うが、新聞もヒューニズムを基
調としてこそ、ミクロコスモスと
いふであらう。

義はすべての人がものを知るといふ、インフォメーション(information)を自由にするためと云ふ前提の下に出来上つてゐる。めづるべきは民主主義とは何のかかわりもない。近頃ではこのことをアメリカでは、マス・コミュニケーション(mass communication) といふ。

●新聞の自由(freedom of press)。新聞の自由が保たれるためには、新聞人乃至一般社会人のドン・サンズ(don sances)が基礎になると云ふのである。

第一回模擬試験行わる
二十七年度第一回模擬試験は去る
十七・八の両日にわたつて行われ
た。科目は英語・数学・国語・理
科・社会の五科目であつた。
なお第二回は九月に行われるそう
である。

西日本・近畿大會にも出場

鹿間選手は去る二十九日藤井寺卓
球場に於いて行われたマ杯争奪卓
日、十六の両日松山市に於いて行
場する。

陸上
新人大會に出場

も予選に出場、ベスト8に入つたが、惜しくも杯出場権は得られなかつた。

なお鹿間選手は去る十五日藤井寺卓球場で行われた西日本卓球選手権大会大阪府予選で第二位を得、派駕、善戦と力を尽きて敗れ去つた。

八月・二の両日京都に於いて行つた。

五年計画の第一年を迎えた本校陸上競技部は、去る五日大坂市立運動場に於いて行われた第三回新人対校陸上競技大会に山本、片本、平井、木村、内田の五選手を五対九十九の縮戦を飾つた。以下大会入賞者左の如し。

【百米】岡田④平井②百米

初の新聞部杯は家庭モニカ部に

文化ク對抗ソフト大曾舉行

自治会文化クラブのスポーツ親善をの壽を聞け、各試合熱戦を展開を自指す、本紙提唱の第一回新聞 結局一部○○○部、二部○○○部杯爭奪自治会文化クラブ対抗ソフト・ボール大会は、自治会文化部主催、新聞部後援、ソフト・ボール部協賛参加十五部十八チームであつて、去る十日より三日間、

【優勝戦】一部ハーマニカ部ー 絵画部、二部家庭クラブー 茶道部。

下駄履の全面禁止

指導部では去る三日の職員会議で風紀取締り方針を協議、次の諸点を明かにした。

指導部 取締方針發表

一、バツチの完全履行
一、男子白カッター、黒・紺入ホ
一、下靴の校舎内使用の厳禁
一、女子制服使用助行
一、ラッシュコースは革靴、布靴
一、ダブル電制使用とす

新聞の表現性

直接それを取材して、表現したものにとつても、またそれを第三者の立場にあつて批判している読者にとつても多くの問題が残されている。

ありのままの相ありのままの批判をもひひくく受け入れるべきは時間的に、空間的に、という「おほかた」をも喜ぶのすきなく存在するものであることは新聞人の倫理である。それによつても常に思ひ出す薬によつて表現するのであるかが、客観的存在としてのことば

竹内徹

ESS
和やかな雰圍氣で

当部はしつくりしたまうと ESSと云う語出から与える如何にもスマートな感じで金校生生徒に好印象を持たれている。現在は主に会話の暗記をやつて居り、講師には丸山教会のデヴィンザ牧師を予定している相である。	「新一年生が非常に熱心なので安心しました。ともしれば我々が引つぱられる位ですが残念な事には一年生の入部が案外一人でもつた事です。今からでも一人で多くの方が入部されて一緒に研究等をして下さるのを待つています
【写真はデヴィンザ牧師】	この域を出ていないと思ひます

史的唯物論の研究

けは秋の文化祭にはさぞ内容の充実した立派な発表があるだろうと今から期待されている各クラブが競つて獲得に努めた新一年生部員に就いて副部長中島君は要次の如く語つた。

昨年素晴らしい発展振りを見せた社研部の本年の見通しを、北館方針を一男子部員に尋ねると「社研部室に探つてみる。今年前期の研究キリストは、古田田書者「史九雜物語」ですでに四月末の研は超く追研究団体ですから昨年同様テキストの研究にウエイトを充

指導部 取締方針發表

一、下靴の校舎内使用の厳禁
一、男子白カッター、黒・紺スボ
一、女子制服使用助子

生徒課の方針に協力

風紀部 態度を決定

自治会風紀部では夏期風紀取締万
對を學校生徒課の取締り方針に沿
つて行ひ、去る一日の風紀部会
に於いて決定した。

三木風紀支長談　學校当局の取締
り方針は当然守られねばならぬ
問題であるので、風紀部として
は學校の方針にそつて取締つて
行くつもりだ。

井風紀部部長談　普通の服装
部誌「ジャーナル」を発行

新聞部誌
ジャーナル發

新聞部では部員相互の親睦と
レベル向上のかゝつてとて去る

をしておれば不良化しな
だ。服装が乱れれば風紀
れるので、生徒各位の自
紀部の活動を希望する。

雄辯の議員代理多し

執行委員長集めに大童
◇去る五日第三回 議會ゆえワソワ。無實力な
定例議會、即ち議 に總額九拾万になんんとす
案無し議會は、定 廿七年度予算案を承認。

会宣言と同時に議員提出の議案を待
み。議員諸兄姉、本校に言論自由はあります。でも執行

が、結局会村議
員さん、貴方がたも、もつと
ある議会にしなければ、結
行へたけ時間の浪費など乎求
議員さんかゝりますヨ。

◇「まあまあ、日のところ、お
いがあるにても自治というも
に無関心すぎますナ。それか
議員さん、議会で何も云わな
なら、発言する代理議員と代
ない。コレコ文句はかり
わずに不言実行ノ不言実行ノ

第二回緊急議会、即ち予算案
議決会に去る十八日予定より
時間遅れはやつと開会。モチ
ン予定数なりやつと開会。も
の野田、和倉自治会顧問及び
会計部相談役の三先生が出
資会計部相談役、なれぬ

＝上＝

校外ニユース

子になつた答案用紙
質高校で英単語試験を行つ
これが一時行方不明と云う珍
を引起了。この事件と云う
当目査査済ました先生が、
の机の中に入ればうく留守
する間に何者か盗まれた？

ど
うぞ私共の手に二ノ五ク
待つていますよ
森 信子

動
かぬ魂胆たる人
よ集いて結はん
由 巖

に
つぽん男子の集
に來たれ！
二ノ五ク
大門 房富

雪分は公卿の名を

風粉は船酔いの名薬？
 高倉修孝旅行の一団。帰り

！
 いって来て下さ
 い私の心にも

三ノ三
 松本 進

吹畫紹介

ドイツ零年解説のこの映画は、無防砂の硫黄島は太平洋戦争の海兵隊一万が死守した孤島の映画が撮られているのは、備都市の巨匠R・ロツセリニが「戦火のかなた」に次いで、戦後のベルリンにキヤメラを据え、映画に表現されている。

砂地に舟艇を乗りつ
ん猛烈な反攻を受けては

海を朱に染めて倒れ進んでゐる。日本人として此を見てその激しさに再び戦べきでないとするのと共に、日本人の勇しさをほこりた。▲製作は、パブリックの「J・エイツ」が総指揮をとる全スタッフを総動員して世界最長の戦争映画に作る。黄色いリボンの「J・ピン」(大西洋)の外に海兵隊への非難でも辯護でもない。冷靜な事実證明である。第二次大戦によつて破壊された「エイツ」の「真空時代」荒涼の都市ベルリンの一族のドン底生活を中心にして、神のない絶望の母がもたらした悲痛な現実をロッセリーニは写実的に描き出している。(写真見「J・ウエイン」と「ドイツ樂年」の一シー